

### 歳出予算事業概要書

款 項 目	03 民生費 01 社会福祉費 03 身体障害者福祉費	前年度 当初予算	前年度 現計予算	各課 要求額	調整結果額			所属課コード 1503000000	所属課名 福祉課	内線番号	
					うち復活額	一般財源					
大 中 小 細 事業	008 ストマ補装具扶助事業 00 00 0	2,054	2,054	2,381	2,184	0	0	実施 計 画	部 章 節 細 節	実施計画計上額	
財源内訳	国庫支出金										県支出金
					0	0	0	2,184			
1. 事業の概要と必要性					節			本年度の財源内訳			
事業概要 人工肛門、人工膀胱を造設したことにより身体障害者手帳の交付を受けた者が、ストマ用装具を補装具として購入する際に支払う自己負担金の一部を助成する。					区分		金額		財源 款 項 目 節 細 節		金額
事業効果 ストマ用装具は、日常生活において、生涯使用が必要な物であるが、消耗品であり使用者の経済的負担が大きいため、この負担を軽減することにより福祉の増進に寄与することができる。					20 扶助費		2,184				
2. 根拠法令 米子市ストマ用装具助成金支給要綱											
3. 用地の状況											
4. 基本計画との関連											
5. 本年度の計画効果											
(1) 事業計画 身体障害者福祉法に基づくストマ用装具の交付を受けた障害者で、その際に自己負担金が生じた者に対し、自己負担額もしくは受託報酬基準額の1/2を助成する。(ただし、補装具交付等措置に係る支払基準表のD19階層に該当する者を除く。)											
(2) 事業効果 平成18年1月1日より補装具交付等措置に係る支払基準表のB階層(市町村民税非課税世帯)に属する者の自己負担金が¥0 ¥1,100になることから助成金の微増が予想される。											
6. 財源の説明											
(1) 事務事業評価の反映状況 ストマ用装具は、日々使用する消耗品であり、その後も一生必要となるため、個人負担が他の補装具に比べてはるかに高額になる。そのため当事者団体からは全額助成の要望が継続的にあるが、応益性等を総合的に判断して個人負担の1/2を助成している。さらに対象者も年々増加していることから現状維持とする。											
目的別 性質別											